

■五月の生活目標■

すすんで体をきたえよう

■すこやか目標■

規則正しい生活をしよう

新型コロナウイルス感染症の影響から、児童がご家庭の中で過ごす時間が長くなっています。以下の2つに気を付けていくことをよろしくお願いいたします。

1. 感染リスクへの対策を講じつつ、安全な環境下で体操、ジョギング、散歩、縄跳び等の適度な運動を心掛けるようにお願いいたします。

外に出られず、ずっと家にいると、体を動かすことは、意識しないとなかなかできません。運動は、元気いっぱい駆け回るようなものでなくても、夜寝る前にストレッチをする、窓を開けたら伸びをして深呼吸をするなど、意識して児童が体を動かす時間をつくりましょう。また、掃除など家事の手伝いなどするのも運動不足解消にはおすすです。

2. 規則的な生活を心掛け、児童の十分な睡眠や栄養バランスのとれた食事を心掛け、長時間に及ぶゲームやスマートフォン等の使用は避けるようにお願いいたします。

外に出る時間が少なくなったり、出かけられる所が制限されたりすると、児童が生活リズムを維持することが難しいかもしれません。起きる、寝る、食事といったルーチンを大切にして、生活にメリハリをもたせられるとよいです。

また、児童はテレビなどの情報から刺激が強い部分のみを受け取ってしまい不安になりがちです。新型コロナウイルス関連のニュースにふれる時間と日常生活とのバランスに気を付けるとともに、児童がふれる情報についても気を配ってあげてください。

引き続き、不要不急の外出は行わず自宅などで過ごし、検温、手洗い、うがい、換気・マスクの着用などを心掛け、もし感染した場合には、学校への連絡をお願いいたします

特別支援教室「ゆずりは」

◆巡回校の紹介

今回は、巡回校である広尾小学校と猿楽小学校について紹介します。

広尾小学校は水・金曜日、猿楽小学校は、木曜日にゆずりはの巡回指導教員がそれぞれの学校に巡回し、勤務しています。

ゆずりはの児童は、普段は通常級に在籍してクラスで勉強します。週に一〜二時間、校内の特別支援教室で、個別・または小集団指導で取り出し指導を行います。指導の内容や指導時数は、その児童の個性や能力、発達状況を考慮したうえで決定します。

主な指導内容をご紹介します。個別指導は、ソーシャルスキルトレーニング、聞くトレーニング、手先の巧緻性トレーニング、ビジョントレーニング、体幹トレーニング、があります。小集団指導は、コミュニケーションゲーム、スピーチ、運動などがあり、主に社会性や協調性を育みます。



広尾小学校 ほっとルーム



猿楽小学校 個別学習室

直通電話：〇三三四八六五一一〇八

ゆずりは教室 担任 保田こず美

